

2学期始業式「かけがえのない“心”と“命”」9/1

おはようございます。お久しぶりです。元気にしていませんか。朝、みなさんが笑顔で、うれしそうに登校してきた姿を見て、校長先生はとても安心しました。

1学期の終業式に、校長先生がみなさんに伝えた言葉は、「思いっきり」です。思いっきり遊んで、思いっきりのんびりして、思いっきり学ぶ、そんな夏休みだったでしょうか。

今日からは、学校生活を思いっきり楽しむ2学期にしてください。そのために、みなさんに大切にしてほしいことが2つあります。みなさんにとって、1番大切なことは、そう「命」ですね。そしてもう一つは、「心」です。

1つ目は、「心を守る」こと。今日、「学校が楽しみ！」と思って来た人もいれば、「ちょっと行きたくないな」「友達とうまくいくかな」と思っている人もいるかもしれません。

そんな時は、1人で抱え込まないでください。「あのね…」「ちょっと…」と、先生やお家の人に伝えてください。言葉で言いにくければ、アンケートや SOS カードもあります。

弱音を吐くことは、恥ずかしいことではありません。むしろ、「助けて」と言えることは、大切な力です。

2つ目は、「命を守る」こと。とくに2学期は、避難訓練を工夫して、火災から身を守ることを学びます。いろいろな場面を想像して、危険に気付く、自分で考える、命を守るために行動する、という力を身に付けていきます。

この「気付く」「考える」「行動する」は、火災の時だけでなく、毎日の学習でも、友達との生活でも、困ったときでも、みなさんにとって大切な力となります。

最後に、災害の時に命を守るために、富士見丘小が新しく用意したものを紹介します。

1つは、これ、「三角巾」と言います。三角巾の使い方を学ぶ時間を、今度設けますが、今、使い方を簡単にお見せしますね。(実演)このように、血を止めたり、腕をつったり、

救急のためにいろいろ使えるものです。ハンカチの代わりに、口に当てて煙を防ぐことにも使えます。

もう1つは、火災の時に1番怖いのは、炎ではなく、煙です。「ハンカチで口を押え、身を低くして移動する！」これが基本です。それもできないくらい煙でいっぱいになった時のための緊急手段として「けむりフード」というものを用意します。（実演）このように煙を吸わないようにするものです。ただし、遊び半分でかぶってしまうと、息ができなくなったりして、ものすごく危険です。どうしてもその時だけ使います。家で真似てみることは絶対ダメです。

さあ、自分の心と命を大切にする。そして、友達の心と命も大切にする。さあ、2学期の始まりです。勉強も、遊びも、友達との毎日も、思いっきり楽しむ2学期にしましょう。



SOS カード



三角巾



けむりフード